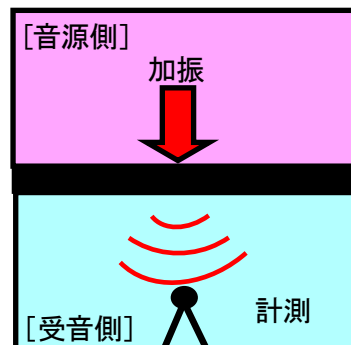


平成 29 年度日本音響材料協会・技術講習会

「標準衝撃源による床衝撃音遮断性能評価」

床衝撃音問題が一層深刻化する中で、専門分野の中では、床衝撃音遮断性能の評価方法として新たな考え方が示されたり、2000年のJIS改正に当たって、いろいろな遮断性能の測定法・評価法が併記されるなどの動きがあり、状況を正確に把握しにくい状態にある。そこで、本講習会では、音響材料協会に関わりのある音響材料メーカーや測定機関、コンサルタント会社、ディベロッパーの方々等に理解を深めていただけるように、経験豊富な第一線研究者の講師陣が床衝撃音遮断性能に関わる標準衝撃源、測定法、評価法を対象として規格化等に関する過去の経緯も示し、最新情報を基に規格化等の流れ・内容について詳しく解説致します。



[開催日、場所]

平成 29 年 11 月 8 日 (水) 10:00 ~ 17:00 於) 吉野石膏(株) 虎ノ門大会議室

[タイムスケジュール].....< 講習会を充実するため、内容を一部変更する場合があります。>

1. 本講習会の趣旨

日本大学 井上勝夫氏 10:00~10:10

■ 床衝撃音遮断性能の測定法・評価法等を理解し、測定評価の目的の統一化の重要性を解説。

2. 実建物における床衝撃音の発生状況と問題点

鉄建建設(株) 中澤真司氏 10:10~11:30

2.1 床構造に求められる音響性能

2.2 床衝撃音に関する居住者からの苦情・不具合の発生

3. 床衝撃音遮断性能測定用標準衝撃源の導入経緯

日本大学 井上勝男氏 12:20~14:10

3.1 標準衝撃源を導入した考え方

4. 標準衝撃源による測定結果の評価方法と相互関係

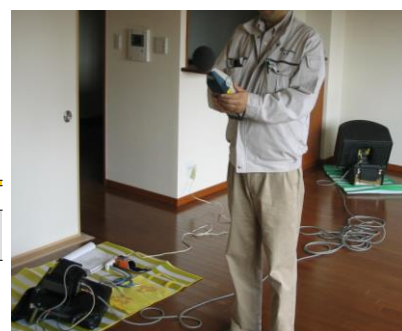
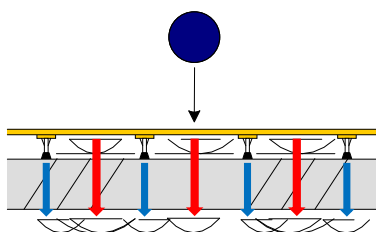
(株)住環境総合研究所 大川平一郎氏

14:15~15:35

4.1 床衝撃音遮断性能の評価尺度について

4.2 標準衝撃源による各種床構造の床衝撃音レベル

<<<<<<<<<< 休 憩 (15:35~15:40) >>>>>>>>>>



5. 実衝撃源に対する性能検証方法と必要性

大成建設(株) 河原塚透氏 15:40~17:00

5.1 実衝撃源を用いた性能検証方法の必要性

5.2 模擬実衝撃源の試作と適用性について

5.3 実衝撃源と標準衝撃源の対応性

5.4 標準衝撃源に対する検証方法

以上

* 講演内容詳細及び受講申込み要領は本ホームページ「技術講習会」の案内頁をご参照下さい。